

宮崎県田野・清武地域

田野・清武地域では、冬の冷たい西風を活用した干し野菜の生産が盛んです。特に、干し大根をつくるために建てられる巨大な大根やぐらは壮観で、地域の冬の風物詩となっています。

認定地域では、地域内の小学校3年生を対象とした社会科授業の一環として、地域農業の体験学習を実施しており、大根を作り、収穫、干し大根にした後、漬物にする一連の作業内容の体験が行われています。

そして、収穫した干し大根を、ハリハリ漬けにして食べる



小学生による農業体験

食育の授業も行われています。

また、地域の農業高校では、晩秋から冬場にかけて、地域内の露地畑作農家で生徒を受け入れ、大根の引き抜き作業や干し大根を漬物にする作業などの農業体験学習を複数回行ったり、大根の種まきや生育調査、収穫、大根やぐらの組立などを行う「大根プロジェクト」を実施しています。

これらの活動は、農業への理解を深めることができ、将来を担う人財育成を図るための重要な取組となっています。



農業高校の生徒による大根プロジェクト

山形県最上川流域

最上川流域では、古くから紅花（ベニバナ）が栽培され、花卉が「赤」の染色用原料として加工されてきました。染色用としての紅花生産システムが現存しているのは国内ではこの地域だけであり、世界的に見ても稀有なものとなっています。

紅花の開花期間は2週間程度と短いため、花卉の収穫作業には多くの労力を必要とします。そこで、地域住民や摘み取りボランティア、農福連携による福祉施設の利用者などの多様な主体が作業に参加します。認定地域のひとつである白鷹町では、町内外から収穫ボランティアを募集し、中高生をはじめ例年200名前後が摘み取り作業に汗を流しています。

地域で開催されている「紅花まつり」でも、花摘み体験がおこなわれており、農業者以外が紅花栽培に参加するきっかけになっています。

地域の小中学校では、熟練農業者を講師に、紅花の栽培・収穫、染色用原料である紅餅の加工や紅花染め等の体験学習を行っています。また、紅花に関する歴史や文化、農業システム

の価値について学び、それを演劇にして地域住民に発表する取組なども行われています。

日本農業遺産の認定をきっかけに、農業システムの将来への継承の取組みが広がっています。



小学生の紅花収穫体験



小学生の紅餅加工体験



小学生の紅花染め体験

日本農業遺産認定地域の紹介

宮城県大崎地域

平成28年度
認定

持続可能な水田農業を支える 「大崎耕土」の伝統的水管理システム

大崎地域は伝統的な稲作地帯ですが、東北の太平洋側に特有の冷たく湿った季節風「やませ」による冷害や地形的要因による洪水、濁水に悩まされてきました。このため、水を確保するために取水堰、隧道及び潜穴（用排水トンネル）、ため池、用排水網を設けるとともに、地縁組織である「契約講」を基盤とする組織により、巧みな水管理を支える仕組みが作られました。そして、洪水時の遊水地によるしなやかな水管理や、冷害対策のため深水管理や水を温めて使う「ぬるめ水路」などの農業技術が発達するなど、災害を耐え抜く知恵が現在に受け継がれています。また、厳しい農業条件の中で育まれた豊穡を祈る農耕儀礼などの農文化、そして水田や水路、水田の中に浮かぶ森のような屋敷林「居久根（いぐね）」に多様な動植物が存在する豊かな湿地生態系が残されており、独特のランドスケープを形成しています。

※日本農業遺産のシステム名は「『大崎耕土』の巧みな水管理による水田農業システム」ですが、世界農業遺産のシステム名を通称として使用しています。



1



2



3

1 水田と水路、屋敷林「居久根」がつなぐランドスケープ

2 水田農業を支える生物多様性 3 大崎耕土のごっつおう（御馳走）「もち料理」

山形県最上川流域

平成30年度
認定

歴史と伝統がつなぐ山形の「最上紅花」

～日本で唯一、世界でも稀有な紅花生産・染色用加工システム～

当地域の紅花生産と染色用加工技術は、室町時代末期以来約450年の歴史を有し、江戸時代には、県内各地で生産された染色用加工素材「紅餅」が最上川の舟運で集められ、北前船で京都まで輸送されました。

古来より生産者は輪作と環境負荷の少ない方法で紅花を栽培し、その花びらを「紅餅」に加工する技術も継承してきました。この紅花生産・染色用加工システムは世界的にも稀有であり、6次産業化の先駆的な事例です。

江戸時代中期に貴重な換金作物であった紅花は、現在も農業経営において重要な位置付けにあり、生産者は紅花を栽培して、荒廃しがちな中山間の農地を保全してきました。紅花生産という人の営みと自然環境との深い関わりが、松尾芭蕉の俳句等で取り上げられる、この地域独自の里地・里山を形成してきました。



1



2



3

1 白鷹町十王山あいの紅花畑 2 受け継がれてきた紅餅の加工技術

3 紅花染めの振袖